

気候講演会「地球温暖化と私たちの生活」のお知らせ

日 時：平成11年12月18日（土）13時30分～16時
 場 所：科学技術館サイエンスホール（東京・北の丸公園，入場無料，先着400名）

主 催：気象庁，（財）日本気象協会
 後 援（予定を含む）：運輸省，（社）日本気象学会，（財）気象業務支援センター

開 場：13時00分
 開 演：気象庁長官挨拶 13時30分～13時40分
 講 演

(1) 地球温暖化と異常気象に関する最近の科学的知見 13時40分～14時20分
 気象庁気候情報課長 村上勝人

(2) 地球温暖化の社会・経済への影響と防止対策 14時20分～15時05分
 読売新聞社調査研究本部主任研究員 相良邦夫

休憩 15時05分～15時15分
 (3) 私たちが防止する地球温暖化 15時15分～16時00分
 東京理科大学諏訪短期大学助教授 松本泰子

問い合わせ先：気象庁 気候・海洋気象部 海務課 八木
 TEL：03-3212-8341 内線4225
 e-mail：katsumasa.yagi-a@met.kishou.go.jp

日本気象学会および関連学会行事予定

| 行事名 | 開催年月日 | 主催団体等 | 場所 | 備考 |
|--|-----------------|--------------------------------------|-----------------------------------|--|
| 第22回極域気水圏シンポジウム | 1999年12月8日～9日 | 国立極地研究所 | 国立極地研究所講堂 (東京都板橋区加賀) | 「天気」46巻7月号 |
| 台風強度予測のメソスケールモデル相互比較に関する国際ワークショップ (WMO/COMPARE第3事例：1990年台風19号Floの急発達) | 1999年12月13日～15日 | 科学技術庁，気象庁，WMO | 気象庁 講堂 (東京都千代田区大手町1-3-4) | 問い合わせ先 気象庁予報部数値予報課 美濃寛士 Tel：03-3212-8341 (内線3305) E-mail：hmino@npd.kishou.go.jp |
| 第46回風に関するシンポジウム | 1999年12月21日 | 日本建築学会(幹事学会)等11学会 | 京大防災研究所 D-570号室 (宇治市五ヶ庄) | |
| 第13回数値流体力学シンポジウム | 1999年12月21日～23日 | 日本数値流体力学学会 | 中央大学理工学部 春日キャンパス (東京都文京区春日) | |
| 理論応用力学講演会 | 2000年1月25日～27日 | 日本学術会議メカニクス・構造研究連絡委員会 | 日本学術会議講堂 (東京都港区六本木) | |
| 第15回オホーツク海と流水に関する国際シンポジウム 第2回氷海における海底油田パイプラインに関するワークショップ | 2000年2月6日～10日 | オホーツク海・氷海研究グループ，北大低温研，紋別市，(社)北方圏センター | 紋別市民会館・紋別市文化会館 (北海道紋別市) | |
| 第2回北極環境国際シンポジウム 第5回ニーオルスン科学セミナー | 2000年2月23日～25日 | 国立極地研究所，ニーオルスン観測調整会議(NySMAC)他 | 国立極地研究所 (東京都板橋区加賀) | 「天気」46巻10月号 |